

# 地域づくり技術研究所 防災啓発活動報告 平成30年度

名 称	「第6回 中部ライフガードTEC2018 防災・減災・危機管理展」 出展
実施目的	この催しは、最新の防災・減災及び危機管理に係る製品・技術・サービス等を展示紹介し、防災意識のさらなる向上と、防災・減災関連産業の振興を図ることを目的として、開催されました。当研究所は、これに出展し、防災力の向上に向けた啓発活動を実施しました。
実施日	平成30年5月17日（木）・18日（金） 10:00～17:00
会 場	ポートメッセなごや2号館（名古屋市国際展示場）
主 催	名古屋国際見本市委員会、（公財）名古屋産業振興公社
共 催	南海トラフ地震対策中部圏戦略会議（事務局：国土交通省中部地方整備局）
後 援	内閣府政策統括官（防災担当）、農林水産省、経済産業省、国土交通省、消防庁
来 場 者	約 19,000 名（協会展示ブース見学者 約 400 名）
実施内容	<p>防災啓発活動</p> <p>① 映像上映 「自然に学び、自然に備える」 「未来に向けて」（製作・著作：一般社団法人東北地域づくり協会）</p> <p>② パネル展示 ・地震：濃尾地震、三河地震、阪神・淡路大震災など ・風水害：狩野川台風から60年 特集パネル ・平成29年の主な災害：九州北部豪雨、台風21号災害など</p> <p>③ 液状化現象試験装置の実演</p> <p>④ 啓発資料 「近年の豪雨災害記録集2017・特集 狩野川台風」</p>
実施効果	<p>第1回から連続6回目の出展となり、パネル展示や映像上映、体験型の防災啓発活動として液状化実験を実施しました。今回は、平成29年に発生した主な災害として、九州北部豪雨、台風21号などの被害状況などをパネルにて解説しました。</p> <p>液状化実験を体験された方々は、住宅基礎工事の大切さを痛感されると共に、「既存住宅の液状化対策は出来るのか」の声が多く、現状の対策法をお話しました。</p> <p>また、パネル・DVD貸出の問合せも多数あり、啓発資料についても好評をいただきました。</p>

## 実 施 状 況

